

## 《令和5年度 児童発達支援事業 事業経過報告》

### ① 支援内容を明確に伝え、保護者と共通認識を図る

親子療育からの利用開始は継続し、活動や親子療育後の面談を通じて利用児の現状やどのような力を育てるための支援をするのか等を保護者と共有するように努めている。実際に親子で一緒に活動を取り組みながら、様子を伝え保護者からも振り返りを行うことで、利用児の良いところ、課題に感じているところについて共有出来ている。また、今年度は単独療育に移行されたクラスに関して、親子療育を行い、当日の様子を見ていただくと共に、日頃の療育の取り組みを具体的に伝えることが出来た。

療育の様子についても、職員が保護者へ対面で様子を報告することの必要性を伝え、保護者による送迎等、直接伝えられる機会づくりに繋げた。対面のやり取りが出来ない時にも、写真を添えた連絡ノートや電話連絡による報告、相談時の同席の場等により、利用児の取組む様子や、支援内容について保護者と共有できるようにしている。

### ② 関係機関との連携

市の相談事業や医療機関受診の同席をはじめ、個々に関係機関とは連携を行っている。今年度の上半期には全ての並行通園先に出向き、利用児の様子を参観し、各園所との情報交換の場を持った。昨年度から継続して行うことで、各園所の先生と顔の見える関係性が少しずつ出来つつあり、参観以外での電話による連携、連絡ノートの共有など、利用児について情報共有できる場が増えてきている。来年度は訪問だけでなく、各園所等からの見学なども積極的に受け入れながら、連携強化を図っていききたい。五者面談においてもあらかじめ並行通園先と面談の目的を共有する機会を持ち、活動の設定等の協力を得て、行うことが出来た。

そして、就学に向けては情報発信会として就学先の選択に関わる情報や、児童が利用する可能性のある保護者の就労支援、障がい児福祉サービスについて、社会教育課・社会福祉課・各放課後等デイサービスの協力のもと、利用目的や必要な手続き、事業所の紹介等の情報発信を行った。今年度も、就学後に途切れることなく支援ができる体制を整えておくため、社会福祉課との連携を図っているところである。

### ③ 迅速かつ丁寧な対応ができるための体制づくり

利用児の課題や保護者のニーズに適切に対応していくための職員育成に関しても昨年度同様、半期はケース検討やビデオによる振り返り等、定期的な内部研修を行った。同時に子育て発達支援センターの協力を得て学習会の開催・療育への助言や、外部機関の研修会に参加する等により、職員の学びの場の確保に努めている。現場レベルでの対応力の向上や、各連携等に対応できる職員の増加等、少しずつ幅を拡げている段階である。しかしながら、幼児期の発達やその対応など、療育場面での直接的なスキルの向上はもちろんのこと、その後の自立を見据えた視点を持ち、保護者や関係機関に働きかけていく等の広い視点を持った職員を目指せるように長期的な目線で育成を強化していく必要があると考えている。そのため幼児期だけでなく、青年・成人期に向けての視点を習得できる研修等のプログラムを取り入れていきたいと考えている。

### ④ 地域に根ざした事業所

園だよりを各家庭、関係機関、川辺地域に配布し、つくし園での活動について周知するべく広報を継続している。また、療育における散歩活動や外出活動などを通して、住民交流を図る機会を持つことが出来た。同時に子どもたちにとって社会的ルールや立ち振る舞いについて学ぶ良い機会となっている。

## ① 通所の状況・活動の状況等

### (1) 通所状況（今年度の数値は 令和5年12月末現在）

年度	登録児数	利用実人数	延べ利用数	1日平均
前年度	67人	67人	2,049人	8.9人
今年度	62人	62人	1,511人	8.6人

### (2) 送迎利用児状況（今年度の数値は 令和5年12月末現在）

年度	療育支援輸送事業(人)					つくし園送迎(人)				
	園部	八木	日吉	美山	合計	園部	八木	日吉	美山	合計
前年度	12	2	1	5	20	3	1	0	0	4
今年度	15	4	3	4	27	6	1	0	4	11

### (3) 主な活動状況

開催日	内容	場所
5月16日 5月17日 5月19日 5月23日 5月24日 5月30日 6月8日 6月1日 6月12日 6月15日 6月19日	並行通園先訪問連携 ・みヤマこども園 ・ひよしこども園 ・城南保育所 ・聖家族幼稚園 ・八木東幼児学園 ・八木中央幼児学園 ・園部保育所 ・園部幼稚園 ・南丹のぞみ園 ・胡麻保育所	各並行通園先
6月26日～7月7日 (水曜日除く8日間)	親子療育・参観	つくし園 ぶどうルーム
6月9日	第1回情報発信事業 ぶどうの木 菅生先生との懇談会 ・保護者17名参加	旧川辺小学校 ランチルーム
7月12日	第2回情報発信事業 つくし園保護者OBとの懇談会 保護者12名参加	旧川辺小学校 ランチルーム
10月27日	第3回情報発信事業 放課後の過ごし方 協力機関 南丹市社会福祉課 南丹市社会教育課 ぶどうの木(ぶどう畑) わいわいプラス園部教室 はびねすデイサービスセンター よつば 保護者13名参加	旧川辺小学校 ランチルーム
11月6日～10日 (水曜日除く4日間)	年長児外出活動(往復) 船岡駅発(電車)↔園部駅↔亀岡駅 ※コロナ感染拡大予防のため	亀岡駅前 かめきたサンガ広場 サンガスタジアム

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外出活動の参加の有無を事前に保護者に確認</li> <li>・ 年中児・年長児対象を年長児のみに変更。</li> </ul>	
--	---	--

(4) 会議の状況

開催日	内 容	場 所
4月 3日 4月27日 5月17日 6月22日 7月31日 8月15日 9月 6日 9月20日 11月10日 12月28日	職員会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行事の確認・体制等の確認</li> <li>・ 各関係機関との連携報告</li> <li>・ 利用児に関する職員間の情報共有</li> </ul>	つくし園 職員室
療育利用希望者に応じて連携	療育連携会議（社会福祉課・保健医療課・つくし園）	子育て発達支援センター
5月26日	南丹市子育て発達支援センター 運営委員会	市役所4号庁舎
9月 1日	後期療育連携会議 （社会福祉課・保健医療課・つくし園）	子育て発達支援センター
11月22日	就学後の支援についての連携会議 （社会福祉課・つくし園）	子育て発達支援センター

(5) 主な職員研修

開催日	内 容	参加
4月4日	福祉有償運送講習	1名
4月4日	南丹市社協新任基礎研修	1名
4月 6日 4月13日 4月20日 5月11日 6月20日 7月 6日 8月17日 12月 6日	職員内部研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 制度理解、虐待防止、感染症対策、ビデオによる振り返り、事例検討等</li> </ul>	延べ65名
5月18日	南丹市作業療法士による勉強会	9名
6月22日	リスクマネジメント研修	9名
10月 5日	アドバイザー：南丹市子育て発達支援センター職員 救命救急講習会	7名
4月 6日 4月27日 5月11日 5月25日 6月15日 7月13日 7月27日 8月10日 8月24日 9月14日 9月28日 10月12日 11月 9日 11月30日 12月 7日 12月21日	実践研修（こぐまっこ）	1人

5月20日	子どもの自己肯定感を高めるには (ZOOM)	3名
5月31日      6月14日	京都府社協新任職員研修	1名
6月29日	教育と保育のための発達診断セミナー (ZOOM)	7名
7月30日	発達障害に関する専門職研修	1名
8月 4日    ~    8月31日	京都府相談支援従事者 (初任者) 3日コース (ZOOM)	1名
8月24日      8月25日	京都府サービス管理責任者等基礎研修	1名
10月 4日	南丹市社協新任職員フォローアップ研修	2名
11月16日	発達障害児はぐくみ事業研修 発達に支援の必要なお子さんの保護者支援について	6名
11月28日	雇用管理責任者講習	1名